



堀越高校には14の運動部、5つの文化部、10の同好会、そして生徒会運営委員会があります。アメリカンフットボール部は、上級生20名が新入生の面倒を見ながら、各自のレベルアップを図り、日々の練習に励んでいます。



先輩たちは優しく、アットホーム。2年生になってしっかりしなければと思うのですが、頼りになる先輩に甘えてばかりです。

3月にキャプテンとなり、自覚を持って練習に臨んでいます。部員は全員、高校入学後にアメリカンフットボールを始めた者ばかりです。メリハリのある練習メニューを組み、基礎からしっかりと積み重ね、力をつけていきます。

アメリカンフットボールは、身長・体重・足の速さなど、選手一人ひとりの特性に合ったポジションがあります。各自の役割をまっとうして勝利へ向かうスポーツです。一緒に汗を流して、高校生活を充実させましょう。



最後の1年を充実させるために部活動だけでなく、生徒会にも参加しました。将来は英語を生かした仕事に就きたいので、勉強にも全力投球です。

思いやりの気持ちが仲間の輪を広げていく

4月になると上級生には自覚が芽生え、クラブ活動への取り組み方も変化します。新しい仲間が加わる時だからこそ上級生には“背中であげ”“自分たちから動け”と指導しています。上級生は“指示する”ではなく、新入生に手を差し伸べて一緒に行動することでチームワークを育てています。堀越高校はクラブ活動や生徒会活動が盛んですが、活動に参加していない生徒でもクラスメイトを通じて上級生とのつながりが広がっていきます。人間関係を築くとても良い環境が整っていると思います。新入生には自分からアクションを起し、仲間の輪を広げて高校生活を有意義に過ごしてほしいと思います。



アメリカンフットボール部顧問
佐藤祐作